



## 2020年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2020年5月13日

上場会社名 エステールホールディングス株式会社  
 コード番号 7872 URL <https://www.estelle.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 河合 瑞人

TEL 03-5777-5120

定時株主総会開催予定日 2020年6月25日

配当支払開始予定日

2020年6月10日

有価証券報告書提出予定日 2020年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期の連結業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	32,172	1.0	1,370	0.0	1,385	3.2	620	9.7
2019年3月期	32,504	0.6	1,370	11.3	1,343	12.1	686	16.9

(注) 包括利益 2020年3月期 587百万円 ( 10.8%) 2019年3月期 658百万円 ( 25.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2020年3月期	58.37		4.5	4.0	4.3
2019年3月期	64.49		5.1	4.0	4.2

(参考) 持分法投資損益 2020年3月期 百万円 2019年3月期 百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2020年3月期	34,699	14,138	40.3	1,316.33
2019年3月期	33,670	13,731	40.6	1,287.06

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,989百万円 2019年3月期 13,678百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2020年3月期	1,406	699	163	8,876
2019年3月期	1,508	644	147	8,387

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2019年3月期		0.00		27.00	27.00	286	41.9	2.1
2020年3月期		0.00		27.00	27.00	286	46.3	2.0
2021年3月期(予想)								

2021年3月期の配当については、現段階では未定であります。業績予想の開示が可能となった時点で、配当予想を速やかに公表いたします。

### 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大が、国内経済および当社の業績に与える影響を現時点で合理的に算定することが困難であるため未定としており、今後予想が可能となりました段階で速やかに公表いたします。

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 愛思徳(杭州)珠宝有限公司
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 以外の会計方針の変更 : 無  
 会計上の見積りの変更 : 無  
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期	11,459,223 株	2019年3月期	11,459,223 株
期末自己株式数	2020年3月期	831,353 株	2019年3月期	831,283 株
期中平均株式数	2020年3月期	10,627,891 株	2019年3月期	10,651,015 株

(参考)個別業績の概要

2020年3月期の個別業績(2019年4月1日～2020年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期	14,080	32.4	1,440	35.0	1,439	35.1	922	60.7
2019年3月期	20,840	23.9	1,067	28.8	1,065	30.3	574	40.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期	86.84	
2019年3月期	53.90	

(注)当社は、2018年10月1日より持株会社体制へ移行し、宝飾品・アクセサリーの店舗小売事業を新たに設立したAs-meエステール株式会社(2018年10月1日付で株式会社As-meエステール準備会社から商号変更)に承継いたしましたので、2018年10月1日からの営業収益は、主としてAs-meエステール株式会社への商品卸売の売上高となります。

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期	31,641	13,598	43.0	1,279.53
2019年3月期	30,687	12,958	42.2	1,219.32

(参考) 自己資本 2020年3月期 13,598百万円 2019年3月期 12,958百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当 .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 連結貸借対照表 .....	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	6
連結損益計算書 .....	6
連結包括利益計算書 .....	7
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	12
(継続企業の前提に関する注記) .....	12
(セグメント情報等) .....	12
(1株当たり情報) .....	14

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

(当期の経営成績)

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などが続いているものの、相次ぐ自然災害や消費税率引き上げの影響により減速基調となりました。米中の貿易摩擦の深刻化に起因して中国経済は減速し、生産設備など資本財の中国への輸出減少が見られるなど、減速基調となりました。第4四半期に入り、新型コロナウイルスの影響による各国での経済活動の停止や金融市場の混乱に伴い、世界的に景気失速傾向が強まりました。また、個人消費は、物価上昇への警戒感から低価格志向が強まるなど、消費マインドが一層冷え込み景気が後退しました。

当連結会計年度の業績は、売上高は、宝飾品事業における不採算店舗の圧縮により、321億72百万円（前年同期比1.0%減）となりました。営業利益は、13億70百万円（前年同期比0.0%増）となり、経常利益は13億85百万円（前年同期比3.2%増）となりました。親会社株主に帰属する純利益は、投資有価証券評価損などにより、6億20百万円（前年同期比9.7%減）となりました。

なお、当期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

事業セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	ヴィレッジヴァンガード プレース(株)
前期末店舗数	380	59	30
新規出店	14	3	3
閉店	△26	△1	△3
当期末店舗数	368	61	30

(次期の見通し)

次期の業績の見通しにつきましては、新型コロナウイルスの感染拡大が当社グループに与える影響について、現時点で合理的に算定することが困難であるため、未定としております。

### (2) 当期の財政状態の概況

連結会計年度末の総資産は、前連結会計年度末の336億70百万円より10億29百万円増加し、346億99百万円となりました。主な増減は、商品及び製品などのたな卸資産の増加10億69百万円及び現金及び預金の増加4億92百万円と、受取手形及び売掛金の減少7億60百万円、敷金及び保証金の回収などによる減少1億60百万円及び有形固定資産の減少1億12百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末の199億39百万円より6億21百万円増加し、205億60百万円となりました。主な増減は、支払手形及び買掛金の増加2億8百万円及び長期借入金の増加1億78百万円と、1年内返済予定の長期借入金の減少1億51百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末の137億31百万円より4億7百万円増加し、141億38百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の親会社株主に帰属する当期純利益6億20百万円の増加及び配当金の支払2億86百万円の減少であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末の83億87百万円より4億89百万円増加し、88億76百万円となりました。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは14億6百万円のプラス（前年同期は15億8百万円のプラス）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益11億51百万円、売上債権の減少7億60百万円、減価償却費5億72百万円、仕入債務の増加1億87百万円及び減損損失1億81百万円の資金増加と、たな卸資産の増加10億69百万円及び法人税等の支払額6億47百万円の資金減少によるものです。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは6億99百万円のマイナス（前年同期は6億44百万円のマイナス）となりました。これは主に敷金保証金の回収1億90百万円の収入と、固定資産の取得6億70百万円及び投資その他の資産などその他1億14百万円の支出によるものであります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは1億63百万円のマイナス（前年同期は1億47百万円のマイナス）となりました。これは主に非支配株主からの払込み96百万円の収入と、配当金の支払2億86百万円の支出によるものであります。

### (4) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社における利益配分につきましては、経営の重要課題の一つとして位置付け、株主を含む当社の様々な利害関係者に対しましても、業績又は成果に裏付けられた成果の配分を行うことを基本としております。従って、利益配当につきましても、これを基本とし、また今後の事業展開を十分に勘案し、内部留保とのバランスを考慮しつつ安定した配当を心がけてゆきたいと考えております。

当期の配当につきましては、上記の基本方針と、当期の業績及び現在の財務状況等を総合的に勘案し、現時点では、1株当たりの普通配当27円を予定しております。

次期の配当につきましては、現時点では未定であります。業績予想の開示が可能となった時点で、配当予想を速やかに公表いたします。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、当社グループの事業の地域性及び当社の株主構成並びに同業他社との比較可能性の観点から日本基準を適用することとしております。

なお、今後につきましては、これら諸条件の推移を踏まえ、国際会計基準の適用について検討を進めてゆく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	8,453	8,945
受取手形及び売掛金	2,705	1,944
商品及び製品	9,585	10,185
仕掛品	1,682	1,758
原材料及び貯蔵品	2,529	2,924
その他	178	720
貸倒引当金	△1	△0
流動資産合計	25,134	26,477
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,215	2,379
減価償却累計額	△2,376	△644
建物及び構築物（純額）	1,838	1,734
工具、器具及び備品	1,398	1,574
減価償却累計額	△761	△1,001
工具、器具及び備品（純額）	636	572
土地	31	31
その他	263	326
減価償却累計額	△198	△206
その他（純額）	64	120
有形固定資産合計	2,570	2,458
無形固定資産		
のれん	185	129
その他	223	198
無形固定資産合計	409	327
投資その他の資産		
投資有価証券	281	226
関係会社株式	26	26
繰延税金資産	882	959
敷金及び保証金	3,047	2,887
賃貸土地	53	53
その他	1,265	1,282
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,556	5,435
固定資産合計	8,536	8,221
資産合計	33,670	34,699

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,339	4,548
1年内返済予定の長期借入金	3,790	3,639
未払金	1,296	1,283
未払法人税等	422	509
賞与引当金	498	473
その他	1,085	1,346
流動負債合計	11,433	11,800
固定負債		
長期借入金	6,200	6,378
役員退職慰労引当金	622	640
退職給付に係る負債	1,595	1,574
資産除去債務	83	71
事業損失引当金	3	81
その他	-	13
固定負債合計	8,505	8,759
負債合計	19,939	20,560
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	9,248	9,594
自己株式	△570	△570
株主資本合計	13,634	13,980
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	47
為替換算調整勘定	△25	△43
退職給付に係る調整累計額	26	5
その他の包括利益累計額合計	44	9
非支配株主持分	52	148
純資産合計	13,731	14,138
負債純資産合計	33,670	34,699

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
売上高	32,504	32,172
売上原価	12,479	12,591
売上総利益	20,024	19,580
販売費及び一般管理費	18,654	18,210
営業利益	1,370	1,370
営業外収益		
受取利息	2	5
受取配当金	6	5
不動産賃貸料	3	3
受取手数料	34	37
為替差益	—	12
その他	23	9
営業外収益合計	69	74
営業外費用		
支払利息	41	37
為替差損	24	—
その他	31	21
営業外費用合計	96	58
経常利益	1,343	1,385
特別利益		
固定資産売却益	0	0
投資有価証券売却益	4	—
受取補償金	17	1
その他特別利益	—	0
特別利益合計	23	2
特別損失		
減損損失	152	181
店舗閉鎖損失	13	12
事業損失引当金繰入額	3	—
投資有価証券評価損	—	42
特別損失合計	168	236
税金等調整前当期純利益	1,197	1,151
法人税、住民税及び事業税	617	579
法人税等調整額	△96	△51
法人税等合計	521	528
当期純利益	676	622
非支配株主に帰属する当期純利益又は非支配株主に 帰属する当期純損失(△)	△10	2
親会社株主に帰属する当期純利益	686	620



連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
当期純利益	676	622
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2	3
為替換算調整勘定	△8	△17
退職給付に係る調整額	△6	△21
その他の包括利益合計	△17	△34
包括利益	658	587
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	669	585
非支配株主に係る包括利益	△10	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自2018年4月1日至2019年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,571	3,384	8,885	△421	13,419
当期変動額					
剰余金の配当			△324		△324
親会社株主に帰属する当期純利益			686		686
連結範囲の変動					
自己株式の取得				△148	△148
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	362	△148	214
当期末残高	1,571	3,384	9,248	△570	13,634

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	45	△17	33	62	62	13,544
当期変動額						
剰余金の配当						△324
親会社株主に帰属する当期純利益						686
連結範囲の変動						—
自己株式の取得						△148
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△2	△8	△6	△17	△10	△27
当期変動額合計	△2	△8	△6	△17	△10	186
当期末残高	43	△25	26	44	52	13,731

当連結会計年度(自2019年4月1日至2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	1,571	3,384	9,248	△570	13,634
当期変動額					
剰余金の配当			△286		△286
親会社株主に帰属する当期純利益			620		620
連結範囲の変動			12		12
自己株式の取得				△0	△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	346	△0	345
当期末残高	1,571	3,384	9,594	△570	13,980

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計		
当期首残高	43	△25	26	44	52	13,731
当期変動額						
剰余金の配当						△286
親会社株主に帰属する当期純利益						620
連結範囲の変動						12
自己株式の取得						△0
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	3	△17	△21	△34	96	61
当期変動額合計	3	△17	△21	△34	96	407
当期末残高	47	△43	5	9	148	14,138

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,197	1,151
減価償却費	589	572
減損損失	152	181
のれん償却額	55	55
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△0	△0
事業損失引当金の増減額(△は減少)	3	—
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△87	△51
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	37	17
賞与引当金の増減額(△は減少)	17	△25
受取利息及び受取配当金	△8	△11
支払利息	41	37
投資有価証券売却損益(△は益)	△4	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	42
固定資産除売却損益(△は益)	△0	△0
売上債権の増減額(△は増加)	38	760
たな卸資産の増減額(△は増加)	21	△1,069
仕入債務の増減額(△は減少)	△103	187
未払金の増減額(△は減少)	△36	43
未払又は未収消費税等の増減額	△7	△36
その他	81	226
小計	1,987	2,080
利息及び配当金の受取額	7	10
利息の支払額	△40	△36
法人税等の支払額	△445	△647
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,508	1,406

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△66	△57
定期預金の払戻による収入	—	53
投資有価証券の売却による収入	6	—
固定資産の取得による支出	△734	△670
固定資産の売却による収入	0	9
敷金及び保証金の差入による支出	△135	△93
敷金及び保証金の回収による収入	414	190
保険積立金の積立による支出	△21	△21
貸付けによる支出	△13	—
貸付金の回収による収入	—	4
その他	△94	△114
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△644</b>	<b>△699</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	4,400	4,400
長期借入金の返済による支出	△4,072	△4,372
割賦債務の返済による支出	△2	—
自己株式の取得による支出	△148	△0
配当金の支払額	△324	△286
非支配株主からの払込みによる収入	—	96
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△147</b>	<b>△163</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	△2
<b>現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)</b>	<b>709</b>	<b>540</b>
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	—	△51
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>7,677</b>	<b>8,387</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>8,387</b>	<b>8,876</b>

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、主に宝飾品の製造販売、眼鏡の製造販売及び食品販売・飲食店事業を営んでおります。したがって、当社は「宝飾品」、「眼鏡」及び「食品販売・飲食店事業」を報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

前連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注)1	連結財務諸表 計上額(注)2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	28,674	2,079	1,751	32,504	—	32,504
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,674	2,079	1,751	32,504	—	32,504
セグメント利益又は損失(△)	1,724	71	△433	1,362	7	1,370
セグメント資産	33,144	1,208	1,085	35,438	△1,768	33,670
セグメント負債	19,594	411	1,703	21,709	△1,769	19,939
その他の項目						
減価償却費	482	66	40	589	—	589
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	398	110	241	749	—	749

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であり、セグメント資産の調整額△1,768百万円及びセグメント負債の調整額△1,769百万円は、セグメント間債権債務消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

当連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント			合計	調整額(注) 1	連結財務諸表 計上額(注) 2
	宝飾品	眼鏡	食品販売・ 飲食店			
売上高						
外部顧客への売上高	27,919	2,324	1,928	32,172	—	32,172
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	27,919	2,324	1,928	32,172	—	32,172
セグメント利益又は損失(△)	1,593	186	△416	1,363	7	1,370
セグメント資産	34,134	1,408	1,116	36,659	△1,960	34,699
セグメント負債	19,843	306	2,201	22,351	△1,790	20,560
その他の項目						
減価償却費	452	72	48	572	—	572
有形固定資産及び 無形固定資産の増加額	431	122	85	639	—	639

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去であり、セグメント資産の調整額△1,960百万円及びセグメント負債の調整額△1,790百万円は、セグメント間債権債務消去であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っています。

(1株当たり情報)

区分	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
1株当たり純資産額	1,287円06銭	1,316円33銭
1株当たり当期純利益金額	64円49銭	58円37銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当連結会計年度 (2020年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	13,731	14,138
純資産の部の合計額から控除する金額(百万円)	52	148
(うち非支配株主持分(百万円))	(52)	(148)
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	13,678	13,989
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(千株)	10,627	10,627

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)	当連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	686	620
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益金額(百万円)	686	620
期中平均株式数(千株)	10,651	10,627